



Clean Authority of TOKYO

板橋清掃工場だより

令和4年 3月4日発行 第64号

印刷物登録
令和3年度 第117号



東京二十三区清掃一部事務組合 板橋清掃工場
〒175-0082 東京都板橋区高島平九丁目48番1号
TEL:03-5945-5341 / FAX 03-5398-2210



板橋清掃工場はISO14001
認証取得工場です

<https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/>

1. 「工場南側緑地開放」・「工場見学」中止のお知らせ

桜の開花時期にあわせて実施している「工場南側緑地開放」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら中止といたします。

また、令和4年1月に再開した工場見学についても、同様の理由により中止といたしました。見学再開については、決まり次第当組合ホームページでご案内します。



清掃工場の敷地内ではご覧いただけませんが、歩道から桜の花をお楽しみいただければ幸いです。



桜(令和3年4月撮影)



一時再開した工場見学(令和4年1月撮影)

2. 運営協議会について

令和4年2月21日(月)に開催を予定しておりました「第79回板橋清掃工場運営協議会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、委員の皆様への資料送付による書面開催で実施しました。資料では、令和3年6月から令和3年11月までの6か月間における工場の操業状況のほか、環境調査結果などを報告しました。

主な報告は以下のとおりです。詳細は、当工場のホームページに掲載しています。

★ 工場の操業状況

区分	令和3年6月～令和3年11月	
	実績	1日平均
ごみ搬入実績	58,045 t	370 t
ごみ焼却実績	58,835 t	357 t
ごみ発電電力量	約3,100万kWh	—



板橋清掃工場HP

★ 環境調査結果(排ガス)

項目	単位	基準値		測定日及び測定値								
		法律	協定書	1号炉				2号炉				
				5月13日	7月6日	9月6日	11月12日	5月14日	7月5日	10月15日	11月15日	
ばいじん	g/m ³ N	0.04	0.01	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
硫黄酸化物	ppm	79	10	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
窒素酸化物	ppm	84	50	33	36	34	31	27	28	30	33	
塩化水素	ppm	430	10	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
水銀	μg/m ³ N	50	—	0.68	0.43	0.22	0.08	1.4	0.37	0.66	0.38	
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	0.1	—	5月13日	7月6日	11月12日	5月14日	7月5日	11月15日			
				0.0000018	0.0000058	0.0000019	0.0000014	0.0000016	0.0000011			

※「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

3. Web版 第21回 環境なんでも見本市へ出展しました！

清掃工場の日頃の活動を板橋区主催の「Web版 環境なんでも見本市」で紹介しました。開催中は、オンライン展示と復活したリアル展示（エコポリスセンター内での展示）に多数のご視聴・ご来場ありがとうございました。

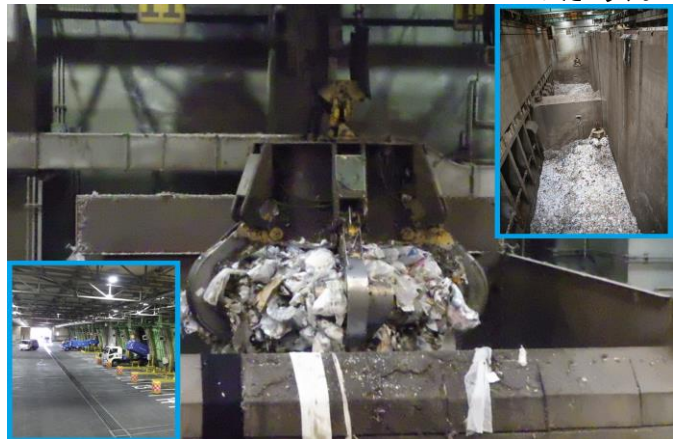
オンライン展示の内容を紹介します！



いたこうくん



《出典》板橋区立エコポリスセンターHP



【収集された可燃ごみはどこへ】

各家庭などから収集された可燃ごみ(燃やすごみ)は「プラットホーム」で、収集車がごみを「ごみバンク」に投入します。ごみバンクにあるごみをかき混ぜて、焼却炉に入れます。



【焼却炉は誰が運転しているのか】

焼却炉は365日24時間、清掃工場の職員により運転管理されています。ごみを850℃以上の高温で燃やし、灰の一部をセメント原料として使用するため、トラックと鉄道等でセメント工場に搬送しています。



【清掃工場の環境汚染防止対策】

ごみを燃焼する過程で発生する有害物質を排ガス処理装置できれいにして煙突から出しています。工場入口の排ガス表示板には計測データを表示しています。

清掃工場内で発生した汚れた水は、汚水処理設備できれいにして下水道に放流し、水再生センターに送っています。



【清掃工場の環境への取組】

地域の皆さまに楽しんでいただくため、桜の開花に合わせて一部敷地開放を行っています。壁面緑化や敷地の緑化を維持して、ヒートアイランド対策を進めています。



【熱エネルギーの有効利用】

ごみを燃やすときに発生するエネルギーを発電や熱供給に有効活用しています。作られた電気や温水は、清掃工場を稼働させるために施設内で使用し、余った電気は電気事業者へ売却し、温水は近隣の施設に無償、または有償で送っています。